

栄養経営士 全国データマップ

資格創設以来11年目を迎える「栄養経営士」・「栄養経営サポーター」について、都道府県別の人数や年齢など、データで紹介いたします。
(2025年1月16日現在)

全国の栄養経営士・栄養経営サポーター 554人
(栄養経営士:534人 栄養経営サポーター:20人)

栄養経営士 都道府県 TOP5

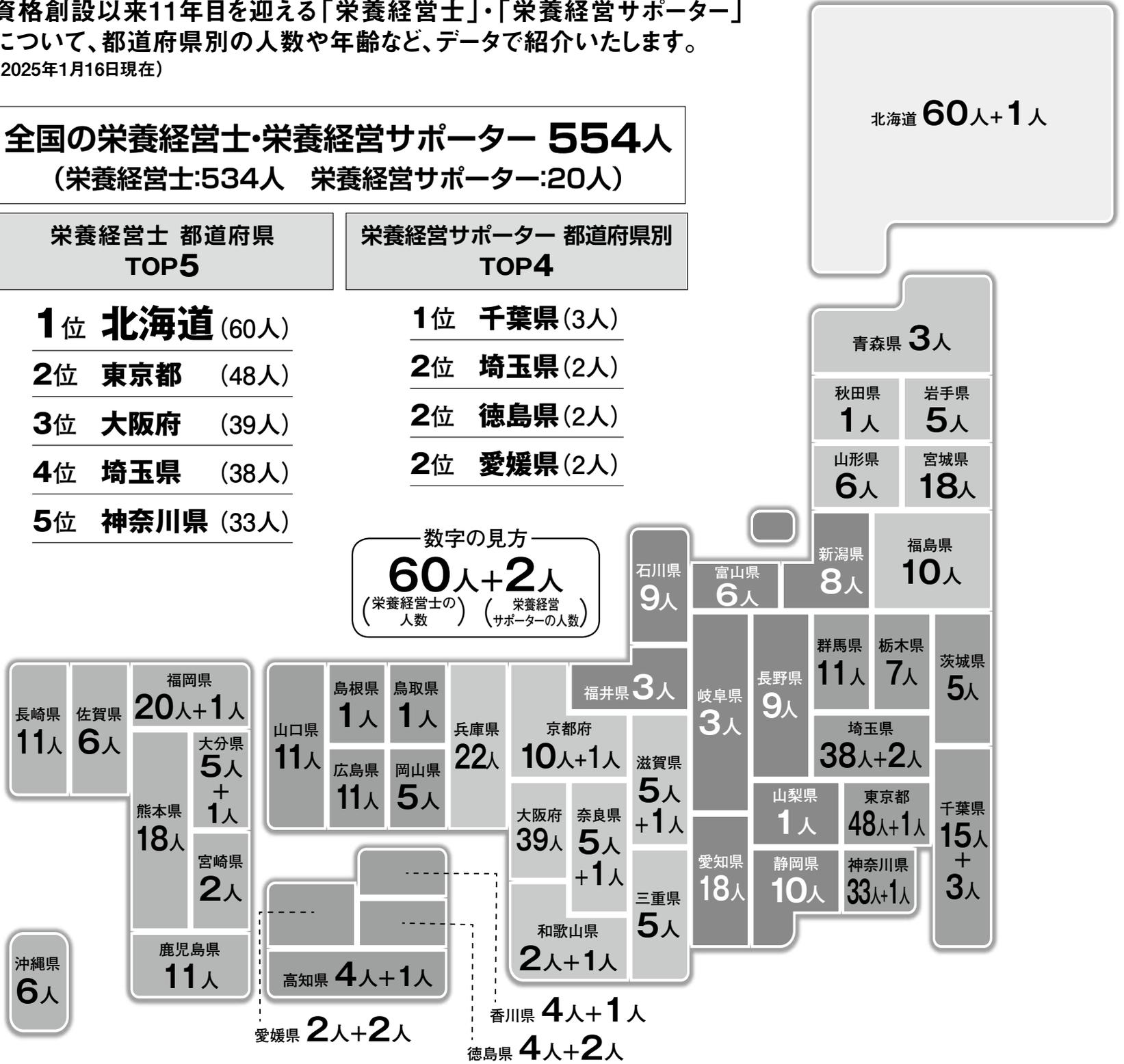
- 1位 北海道 (60人)
- 2位 東京都 (48人)
- 3位 大阪府 (39人)
- 4位 埼玉県 (38人)
- 5位 神奈川県 (33人)

栄養経営サポーター 都道府県別 TOP4

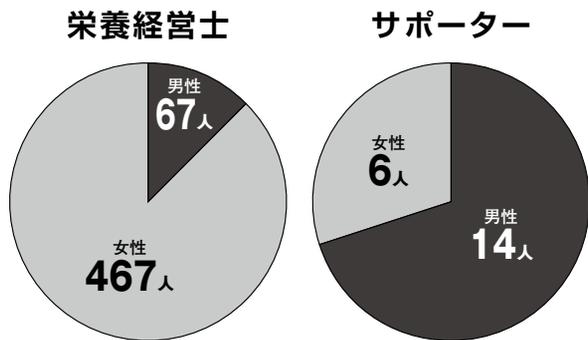
- 1位 千葉県 (3人)
- 2位 埼玉県 (2人)
- 2位 徳島県 (2人)
- 2位 愛媛県 (2人)

数字の見方

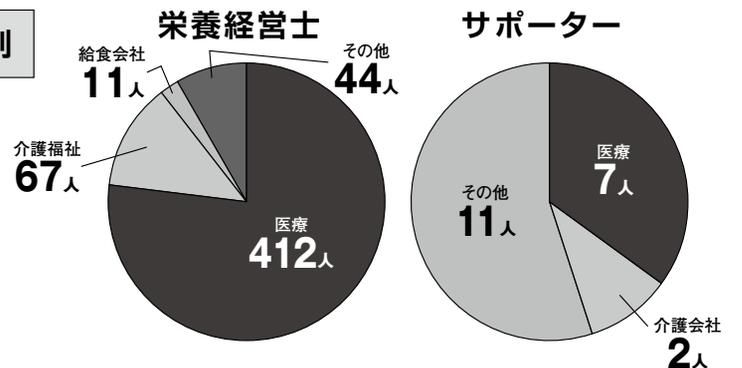
60人+2人
(栄養経営士の人数) (栄養経営サポーターの人数)



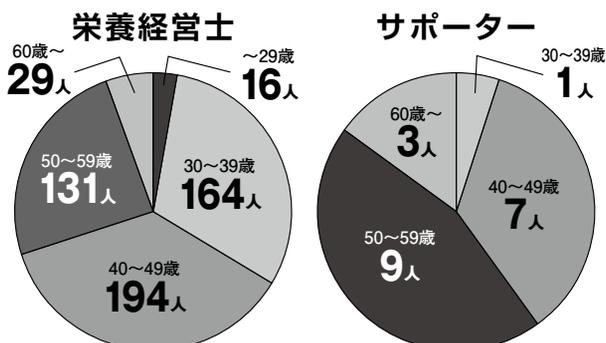
性別



業種別



年齢



業種別 (詳細)

業種・分野	栄養経営士	サポーター
医療	412	7
介護福祉	67	2
給食・配食	11	0
学校・教育	6	0
行政・公務員	3	0
メーカーほか	15	9
フリー・なし	20	2
合計	534	20

日頃の成果の発表から最新情報まで 業務や研究に役立つ内容が満載

令和6年12月14日(土)～15日(日)の二日間、宮澤靖代表理事が会長を務める「日本メディカルダイエティシャン研究会」の年次学術集会「JMDS2024 in TOKYO」が東京医科大学病院で行われました。栄養経営士も多数参加した大会の様子を紹介します。

**栄養経営士が大会長！
熱気あふれる大会に**

JMDSの大会は毎年12月に開催されており、2024年は東京医科大学病院9階の臨床講堂と会議室を使って行われました。栄養経営士の福勢麻結子さん(東京医科大学病院)が大会長という大役を務め、土曜の午後と日曜の午前という休日開催ながら、会場が連日満員になるほどの盛況ぶりでした。



大会長としてあいさつをする福勢麻結子さん

【初日】
はじめに一般演題1「がん」3演題、一般演題2「回復期・在宅」3講演が行われました。このうち、一般演題2では大桃春奈さん(岩



開会前の宮澤代表理事(中央)と眞壁昇理事(右)と雑誌「ヘルスケア・レストラン」佐々木編集長のスリーショット

室リハビリテーション病院)と駒井紅美さん(福寿会病院)の二人の栄養経営士が登場。大桃さんは「回復期リハビリテーション病棟における脳卒中後の注意障害が栄養状態に与える影響」を、駒井さんは「在宅療養患者における訪問栄養指導の実態と課題」をテーマに講演しました。

次に栄養経営士の宮島功さんと齊藤大蔵さんが座長を務めるパネルディスカッション

「未来のエキスパートが語る！ 今とこれから」が行われました。急性期(循環器、ICU、乳腺)、特養、リハと所属・専門がバラバラの管理栄養士5名がパネリストとして登壇し、参加者からの質問にそれぞれの立場から回答しました。

「病棟スタッフに栄養の重要性を理解してもらう方法や良いアプローチの仕方はあるか」という問いには「依頼されたらすぐ行う、すぐ提案する、をくり返



別室で行われた協賛企業の展示で説明を聞く参加者たち

す「栄養を重視してくれる人がいれば、その人と基盤をつくる」マニュアルを配る、カンファレンスを行う」といったアドバイスがありました。「今の専門を決めた理由、どうやって決めたか」の問いには「楽しいと感じたから」という回答のほか「絶対にやりたくないことを書き出してみて考えた」という逆の発想の回答もありました。

ほかに「学会発表の時間をどう捻出しているか」「学生が減っているから増やしたいが、管理栄養士の楽しさをどう伝えればよいか」「病棟常駐どう変わったか」等の質問があり、活気あるディスカッションが行われました。

初日の最後は済生会横浜市東部病院患者支



「はじめてとりくむ管理栄養士の研究発表・論文作成」谷口秀喜/医歯薬出版

援センター長の谷口英喜先生が登場し「あなたの日頃の取り組みを世界に発信してみよう」とはじめてとりくむ管理栄養士のための研究発表・論文作成」と題して特別講演が行われました。

文を書きたいが、どうすれば良いのかわからない」と思っている人は、ぜひ谷口先生の書籍を読んでみてください。

二日目の最初は一般演題3「心不全」4演題、一般演題4「集中治療・多職種連携」3演題からはじまりました。一般演題4では急遽座長が変更となり、大会長である福勢さんが代役で座長を務めました。

その後、協賛企業によるランチオンセミナーを挟んで、大会最後のプログラム・会長講演として宮澤代表理事と、以前「栄養経営士のつどい」東京大会でご講演いただいた水野英彰先生(目白第二病院副院長)によるト



初日夜に開催された懇親会には大勢が参加し交流が行われた

水野先生が腸内環境に関する最新情報を紹介しながら、ときおり宮澤代表理事と話をする形で講演が進みました。慢性疾患発症の割合が高い腸内細菌叢と食習慣との関連や、分娩方法と神経発達との関係、WHO準拠での食物繊維量の必要量の増加など、最新情報もたくさん紹介されました。

最終フランクな雰囲気で行われた講演でしたが、今後開発されるであろう検査技術に対して管理



2022年の「つどい」で登壇いただいた水野英彰先生と宮澤代表理事がトーク形式で講演した



懇親会では宮澤代表理事の還暦祝いを贈るひと幕も

栄養士が対応すべき事柄が増えそうなのに、食物繊維を効果的に摂取するためには2〜4週間のサイクルで食物繊維の種類を変えていかなければならない可能性があることなど、気の引き締まる内容も伝えられました。

最後に水野先生は「栄養ほどおもしろい学問はない。やればやるほど未開発の部分も多く、すごく夢のある学問で、これまでの知識だけでも十分患者貢献してもらっている。栄養という学問にすごく感謝しているし、それを専門とする管理栄養士はことばはスペクトトしている」と語り「みなさんぜひ飛躍を続けてがんばって欲しい」と参加者を励まして講演は終了しました。

その後は宮澤代表理事による会長あいさつと福勢さんによる大会長あいさつがあり、大盛況のうちに大会は終了しました。

栄養経営士が知っておきたい!

イベント 情報掲示板

栄養経営士に求められるのは、さまざまな情報へのアンテナを張り、自身の知識・スキルを常にアップデートしておくこと。そのため貴重な機会である、全国で開催されるイベント情報を、支部の研究会を中心に掲載します。

※イベント参加申込の際は必ず最新情報を確認してください。

オンラインセミナー情報

笑顔につながる排尿ケアを考える ～良く生きるためのケアの実践～

生きている以上不可欠で、尊厳のケアとも言われる排尿ケア。互いに気持ち良いケアができたとき、排尿ケアの大切さを改めて実感できます。そのための排尿ケアに必要な知識と、明日からできる排尿ケアのコツが学べます。

- 日程：2025年4月8日(火) 18:25～19:30
- 講師：北廣和江氏(重城泌尿器科クリニック 看護師長
コンチネンスアドバイザー)
- 参加費：無料
- 形式：オンライン
- お問い合わせ：株式会社大塚製薬工場 OS-1事業部
Mail:opf_kobos_smn@otsuka.jp



学会情報

第79回日本栄養・食糧学会大会

栄養・食糧学の分野でも情報通信技術の発展や人工知能の進歩が研究活動にも大きな影響を与えているところから「データサイエンスが拓く栄養・食糧学の未来」をテーマに特別講演、教育講演、シンポジウム、市民公開講座等が開催されます。

- 日程：2025年5月23日(金)～25日(日)
- 会頭：小田裕昭氏(名古屋大学大学院生命農学研究科)
- 参加費：【一般】15,000円(4/7 12時まで、以降は20,000円)
- 会場：名古屋大学東山キャンパス(愛知県名古屋市千種区不老町)
- 問い合わせ先：株式会社コングレ 中部支社
TEL:052-950-3430



オンラインセミナー情報

栄養ケア・マネジメント講座

栄養ケア・マネジメントの手法を基礎から学ぶとともに、厚生労働省の様式例に沿って書類作成方法(各種加算算定対応を含む)、介護報酬や運営指導対策についても解説します。現役で活躍中の講師によるリアルな困難事例とその対策法や事例検討により、スキルアップを目指せます。

- 日程：2025年5月11日 10:00～15:00(休憩1時間あり)
- 講師：武井圭佑氏(株式会社東洋システムサイエンス 管理栄養士、
臨床栄養師/栄養経営士)
- 参加費：8,800円(税込)
- 形式：オンライン
- お問い合わせ：東洋システムサイエンス
TEL:03-6912-7954
<https://www.dieti.biz/course/9923/>



2025年

栄養経営士のさらなるご活躍を
法人賛助会員一同、
お祈り申し上げます。

アイドゥ株式会社

アサヒグループ食品株式会社

一丸ファルコス株式会社

日清オイリオグループ株式会社

ニユートリー株式会社

ネスレ日本株式会社

ネスレヘルスサイエンスカンパニー

林兼産業株式会社

株式会社フーツリンク

株式会社ヘルシーネットワーク

(五十音順)

